

回覧

地域の皆様へ

地区版第17号

発行日：平成28年6月20日

たちばな会だより

発行者：社会福祉法人たちばな会
理事長 二橋 寛
住所：浜松市浜北区於呂514
電話：(053) 588-3214

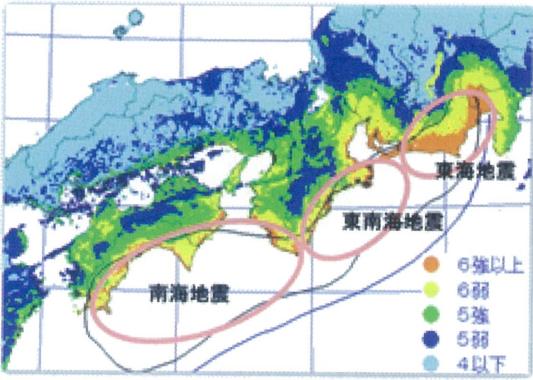
平成28年度が始まって早や2ヶ月が過ぎました。4月中旬に発生した熊本地方を中心とする大きな地震によって亡くなられた方々のご冥福をお祈り申し上げると共に、被災され、今なお続く余震によって、不安且つ不便な避難生活を余儀なくされている多くの方々に対し、一日も早く通常の生活に戻ることができるよう祈っています。

それにもしても、日本は地震の多い国だということを思い知らされます。そして、それ故かもしませんが、わずか50年、100年の間に起こっていなければ、この地域には地震は起こらないのだという根拠のない確信（？）によって、地震対策の必要性が叫ばれてもどこか余所事という感じで生活をしていませんか。過去のデーターから、日本は地震活動期に入ったという学者がいます。いつ起きるか、もう起きるかと心配しながら生活するのは大変ですが、やはり、それなりの備えは必要です。今一度、身の回りを見て家具の固定や不用品の整理、防災用品の備蓄状況等

チェックしてみませんか。

根拠のない確信という点では、もっと心配なのが原発との関係です。5年前の東日本大震災による原発事故の処理や、増え続ける核のゴミ問題は未だ解決の見通しが立たない現状にあって、発電コストや外国との競争といった側面はあるかと思いますが、省エネに努め、できるだけ原発に頼らないエネルギー政策や万が一の大規模災害に対する万全な対策に關係者は歴智をしぶってほしいと思います。

【「東海」「東南海」「南海」の予想震度】



中央防災会議資料より

ちばな授産所に3名、サンステップに4名の新しい利用者を迎える、両施設利用者の合計は79名になりました。又、グループホーム「いぶき」も、既報のとおり今年1月から於呂地内で新たに運営を始め、元々あったグループホーム「すだち」と合わせると現在8名が利用しています。このように多くの障害のある方たちが、この於呂という地域を中心に浜北区内の人たちの温かい御理解と御協力の中で、仕事をし、運動をし、時に行事や旅行に参加するといった普通の生活が可能になっていることに感謝すると同時に、地域福祉の一端を担う事業所として、地域の皆様の期待にどう応えていくかということに責任とプレッシャーを感じています。今後ともよろしくお願いします。

（施設長 山下敏明）

行事の紹介

◆ 28年度前半の行事予定

<4月>

開所記念日・入所式、お花見
ハイキング（サ）

<5月>

ハイキング（た）
ふれあいコンサート（た）

<6月>

浜北合同スポーツ交流会

<7月>

七夕

<8月>

納涼祭、夏季休暇

<9月>

総合防災訓練、慰安旅行
第20回鉄板焼き大会
(日本ロック様の招待行事)

地域の皆様に支えられて

※実施日（たちばな授産所／サンステップ）

【開所記念日・入所式】(H28.4.1)



二橋寛理事長をお迎えし、決意も新たに28年度の始まりです。たちばな授産所に3名、サンステップに4名の仲間が増え、平成27年度の皆勤賞・精勤賞の表彰も行いました。

【お花見】(H28.4.8/4.4)

たちばな授産所は愛知県にある桜淵公園、サンステップは天竜区の船明ダム湖へ。満開の桜を満喫した後は、道の駅でお土産を購入し、帰路につきました。



【ハイキング】(H28.5.2/4.29)

たちばな授産所は新城市の愛知県民の森、サンステップは豊川市の赤塚山公園へ。緑が眩しい新緑の中、片道約2時間程の道のりを元気に歩ききました。



【ふれあいコンサート】(H28.5.24)

浜北ライオンズクラブ様主催のコンサート。たちばな授産所は「ラーメン体操」と「にんじやりばんばん」のダンスを発表しました。朝から緊張でそわそわ、本番は元気いっぱい踊ることができました。



コンピューターシステム購入資金贈呈式 H28.6.7

購入資金2,749,680円を(株)日本ロック様が全額寄贈

この度、たちばな授産所・サンステップは、導入後10年が経過した経理ソフト・利用者支援ソフト及びパソコンを更新することになりました。この更新にかかるシステム購入代金2,749,680円を(株)日本ロック様(米田良正会長)から寄付していただけすることになり、システムがたちばな授産所に設置された6月7日(火)に贈呈式が行われました。米田会長より二橋理事長へ寄付金が渡され、二橋理事長は「大切に使わせていただきます」と感謝の言葉を述べました。それに対し、米田会長は「常に弱者へのいたわりの気持ちを持っていてい」と応じられました。

